

松高小学校便り 第2号 発行者 田河正人

# 松高っ子



## 交通安全教室の実施

4月27日(火)に1・2年生、28日(水)に3年生を対象とした交通安全教室を実施しました。1・2年生は運動場で「正しい歩行、横断の仕方」について学びました。3年生は雨の予報だったため体育館で「自転車の正しい乗り方」について教えていただきました。しっかりと交通ルールを守り、学んだことを実際の行動に生かしてもらいたいと思います。ご指導いただいた交通安全協会の皆様や関係団体の皆様には毎年お忙しい中にご対応いただきありがとうございます。感謝申し上げます。

なお、最近梅雨入りし傘をさして歩くことも多くなり、視界が悪くなります。また朝夕の登下校の時間帯にスクールゾーンであるにもかかわらず、赤信号で交差点に進入してくる車も見かけます。特に交差点では注意して渡るようにしましょう。



## 交通安全教育の表彰

上に述べた話題にも関係がありますが、昨年度末に本校のこれまでの長年にわたる交通安全教育への取組が評価され、県警察本部長及び県交通安全協会より交通安全優良学校の表彰状と盾をいただきました。PTA活動の一環として長きにわたって継続されてきた登校時の旗振りや地域の有志の皆様による登下校の見守り活動等が評価されたものです。今後も子供たちが交通事故に遭わないよう益々のご協力とご指導をお願いいたします。

## メダカの寄贈

5月14日(金)YKKAP九州製造所様と八代清掃公社様から、「理科の授業での観察等にお役立てください」とメダカを50匹ほどいただきました。人と環境に優しい持続可能な社会づくりへの貢献ということで八代の学校へ提供されているそうです。おかげで理科室の水槽が一気に賑やかになりました。ありがとうございました。



## 学力向上へ・家庭学習の習慣づくり

この度、八代市教育委員会から「いきいきと学ぶ やつしろの子供」(学力向上のために)という取組が提唱されました。この取組には基本的な生活習慣確立のための「やつしろスピリッツ」の取組と同様に、八代市内全ての学校で取り組んでいきます。

その内容を簡単に紹介すると、学力向上のためには、①よりよい授業づくりと②家庭学習の充実の2本柱の実践が不可欠であるということです。①については子供が主体となって活躍する授業づくりやタブレットパソコンの積極的活用が重点となります。これまでも研修等を通じて授業改善には学校総体で取り組んで参りましたが、更に努力していきます。②については宿題(家庭学習)を「必ずする」習慣を身に付けさせることが主となります。これにはご家庭、ご家族のご理解がどうしても欠かせません。家庭学習の時間確保のため、ノーテレビ、ノーゲームの時間設定や子供たちへの励ましの声かけ等、何卒ご協力をお願いします。

心の栄養となる言葉⑧  
叱ってくれる人をもつことは、  
大きな幸福である。

松下幸之助(パナソニック創業者)  
(十代のための座右の銘 大泉書店より)

